

5 年齢別常用求人・求職・就職状況

常用（含パート）

29年9月

	新規求人数		月間有効求人数		新規求職 申込件数	月間有効 求職者数	就職件数	新規求人倍率		有効求人倍率	
	就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等				就職機会	求人数均等	就職機会	求人数均等
	積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式				積み上げ方式	配分方式	積み上げ方式	配分方式
年齢計	72,614	72,614	202,105	202,105	30,832	138,432	9,121	2.36	2.36	1.46	1.46
19歳以下	1,183	7,308	3,505	20,368	447	2,095	95	2.65	16.35	1.67	9.72
20～24歳	7,249	8,162	19,172	22,856	2,795	11,511	673	2.59	2.92	1.67	1.99
25～29歳	10,334	8,086	28,585	22,672	3,955	17,125	933	2.61	2.04	1.67	1.32
30～34歳	8,541	7,789	24,722	21,723	3,290	15,018	856	2.60	2.37	1.65	1.45
35～39歳	7,426	6,995	20,652	19,423	2,975	13,249	854	2.50	2.35	1.56	1.47
40～44歳	8,203	6,419	21,777	17,852	3,554	15,351	1,246	2.31	1.81	1.42	1.16
45～49歳	7,670	6,041	21,571	16,814	3,629	16,405	1,205	2.11	1.66	1.31	1.02
50～54歳	6,128	5,970	17,937	16,612	2,958	13,877	1,022	2.07	2.02	1.29	1.20
55～59歳	4,676	5,963	14,538	16,594	2,212	11,000	772	2.11	2.70	1.32	1.51
60～64歳	4,479	5,200	14,533	14,350	2,090	11,234	760	2.14	2.49	1.29	1.28
65歳以上	6,725	4,681	15,113	12,841	2,927	11,567	705	2.30	1.60	1.31	1.11

年齢計	72,614	72,614	202,105	202,105	30,832	138,432	9,121	2.36	2.36	1.46	1.46
24歳以下	8,432	15,470	22,677	43,224	3,242	13,606	768	2.60	4.77	1.67	3.18
25～34歳	18,875	15,875	53,307	44,395	7,245	32,143	1,789	2.61	2.19	1.66	1.38
35～44歳	15,629	13,414	42,429	37,275	6,529	28,600	2,100	2.39	2.05	1.48	1.30
45～54歳	13,798	12,011	39,508	33,426	6,587	30,282	2,227	2.09	1.82	1.30	1.10
55歳以上	15,880	15,844	44,184	43,785	7,229	33,801	2,237	2.20	2.19	1.31	1.30

年齢計	72,614	72,614	202,105	202,105	30,832	138,432	9,121	2.36	2.36	1.46	1.46
44歳以下	42,936	44,759	118,413	124,894	17,016	74,349	4,657	2.52	2.63	1.59	1.68
45歳以上	29,678	27,855	83,692	77,211	13,816	64,083	4,464	2.15	2.02	1.31	1.20

（注） 年齢別の求人倍率及び求人数は、次の2つの方法により集計を行っている。

「就職機会積み上げ方式」

個々の求人について、求人数を対象となる年齢階級〔5歳刻みの11階級〕の総月間有効求職者数で除して当該求人に係る求職者1人当たりの就職機会を算定し、全有効求人についてこの就職機会を足し上げることにより、年齢別有効求人倍率を算出する。年齢別月間有効求職者数は、年齢別有効求人倍率に年齢別月間有効求職者数を乗じて算出する。なお、新規求人倍率及び新規求人数も同様の方法により算出する。（この際、月間有効求職者数の代わりに、新規求職申込件数を用いる。）

平成18年7月分より公表。

「求人数均等配分方式」

求人の対象年齢の種類（対象年齢がどの年齢階級〔5歳刻みの11階級〕にまたがるかにより66通りに分類）ごとに、求人数を対象年齢に相当する各年齢階級に均等に配分して、年齢別の月間有効求職者数を算出し、これを年齢別の月間有効求職者数で除して、年齢別有効求人倍率を算出する。新規求人倍率及び新規求人数についても同様の方法により算出する。